

パネル収納ユニット

P. A. C.

取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。

取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

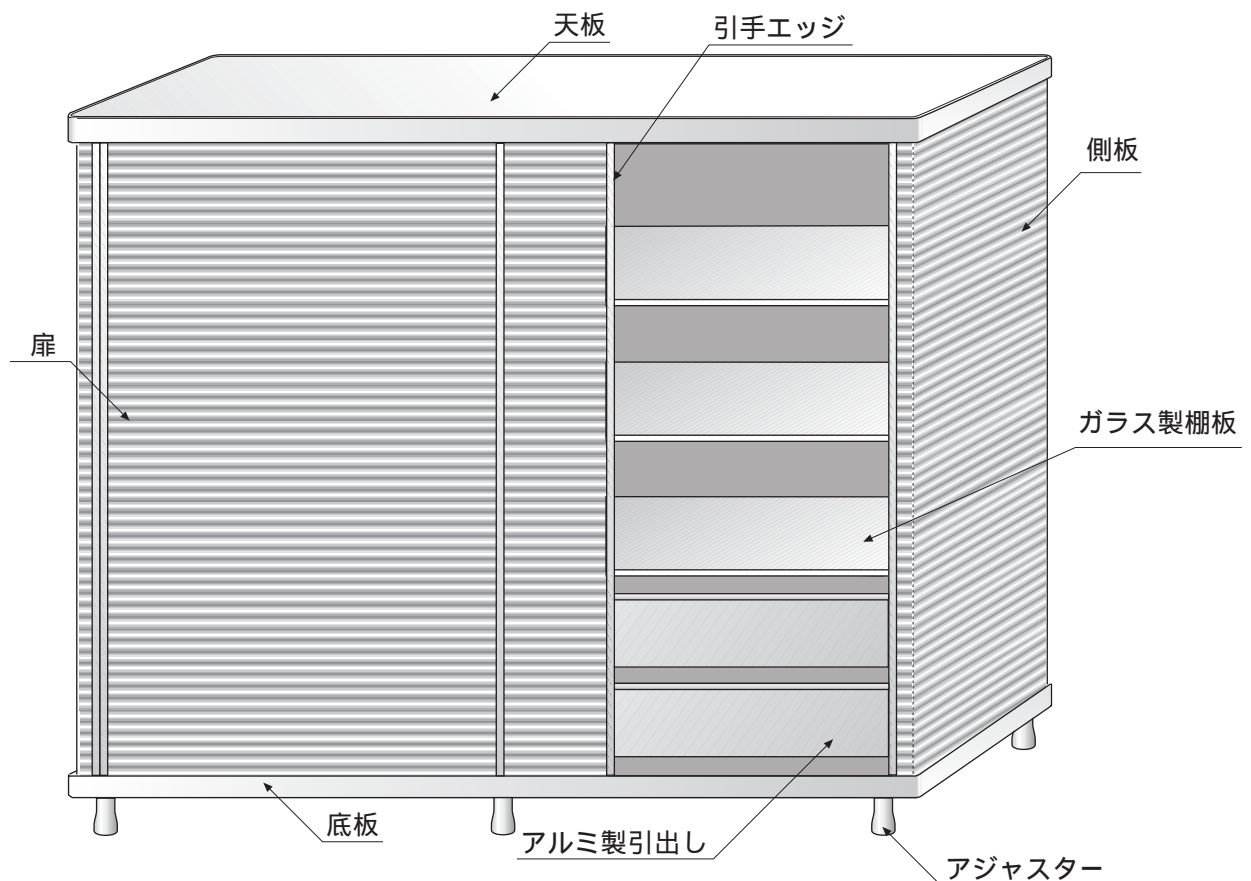
もくじ

取扱説明書

- ・安全上のご注意 1
- ・ご使用に際して / お手入れ方法 / 2
- アフターサービスについて

据付工事説明書

- ・安全上のご注意 3
- ・同梱部品の確認 4
- ・組立方法 5 ~ 8
- ・製品寸法図 / 据付け後の清掃・点検 9



取扱説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で説明しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。



注意

扉の開閉は、引手エッジを持って行ってください。



指などをはさんだり、思わぬケガをする恐れがあります。

棚板、引出しには、指定の荷重以上載せないでください。



載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

引出し固定金具、棚板受け金具は確実に固定してください。

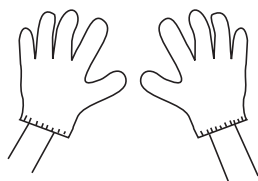


引出しや棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

金属部のお手入れをする際は、必ず手袋を着用してください。



手袋着用



鋼板の切り口や角で手を切る恐れがあります。

ご使用に際して

1. 扉の開閉について

扉の開閉はていねいに行ってください。

扉を勢いよく開けると、
破損する恐れがあります。

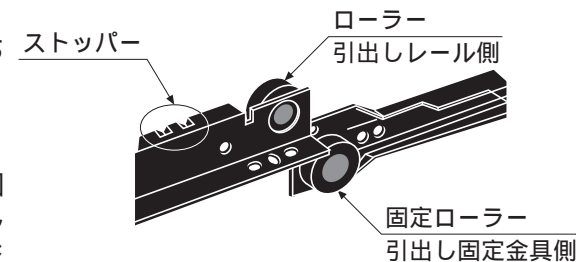
2. アルミ製引出しの取り外し、取付け

取り外し方

アルミ製引出しをストッパーまで引出し、上に軽く持ち上げ、ローラーを滑らせながら取り外してください。

取付け方

アルミ製引出しを少し斜めに持ち上げて、ローラーを固定ローラーに乗せ、引出し固定金具のレールの上に差し込み、徐々にまっすぐにしながら中へゆっくりスライドさせてください。



3. 耐荷重

ガラス製棚板 1 段につき 15 kg

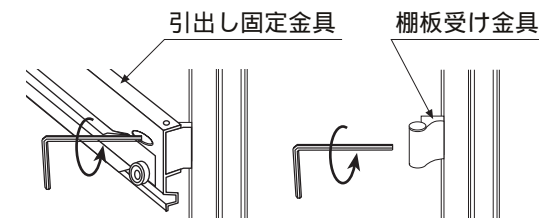
アルミ製引出し 15 kg

5kg ... 直径20cmのお皿15枚程度を目安にしてください。

(均等に物を載せた場合の耐荷重です。)

4. アルミ製引出し、ガラス製棚板の位置変え

アルミ製引出し、ガラス製棚板は、位置を自由に変えられます。
その際は、引出し固定金具、棚板受け金具をしっかりと固定してください。



お手入れ方法

本体、引出し

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

ガラス製棚板

市販のガラスクリーナーなどを使用してください。

アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又はトーヨーキッチンお客様相談室にお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

ご氏名 ご住所 電話番号 お買い上げ日 異常の内容 品番

製品の保証期間はご購入後、取扱説明書にしたがって正常な使用状態において1年間です。



据付工事説明書

安全上のご注意


必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を見無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。





 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
---	----------------------------


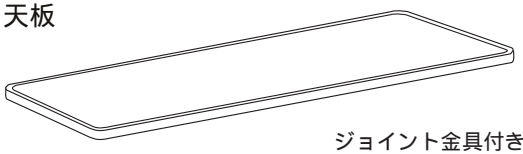

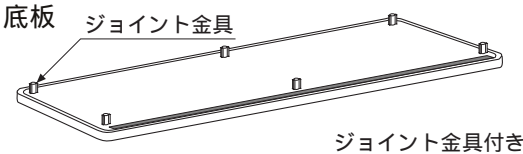



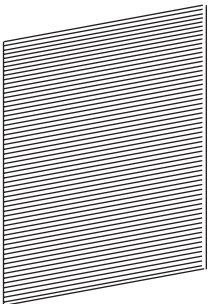
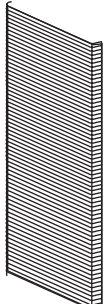
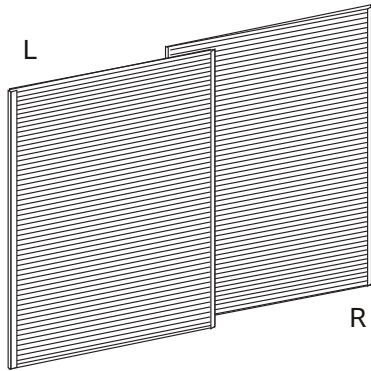


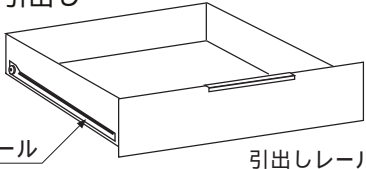


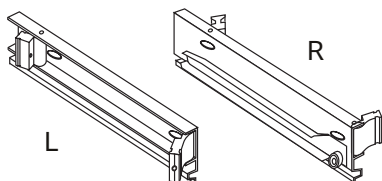
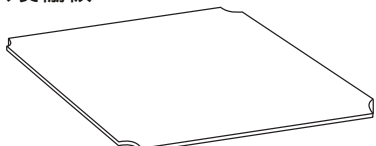
据付工事完了後、説明書の内容にしたがって各部の点検を行い、異常の無い事を確かめてください。

この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様にお渡しください。

 警告	
組立ては、組立方法の説明に従い、正しく行ってください。	
	組立方法を誤ると、思わぬ事故の原因となる恐れがあります。
 注意	
組立て完了後は、傾き・ガタつき・ネジのゆるみがないことを必ず確認してください。	
	思わぬ事故の原因となる恐れがあります。

同梱部品の確認

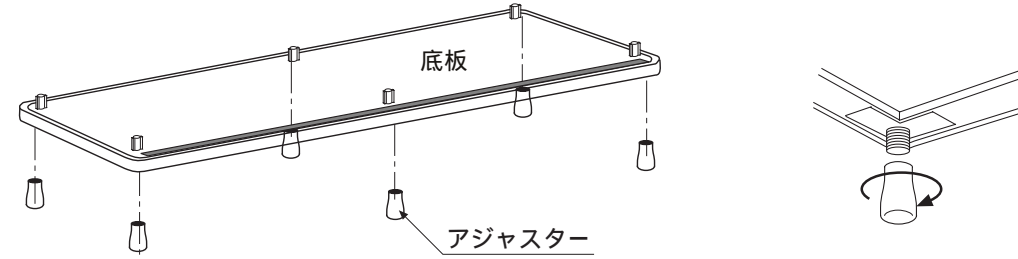
下記の部品が同梱されています。不足していないか確認してください。

部品名・形状	数量	部品名・形状	数量
ガラス天板	1 枚	フレーム A（背板側） 	3 本
天板 	1 枚	フレーム B（扉側両端） 	2 本
底板 	1 枚	フレーム C（扉側中央） 	1 本
アジャスター 	6 個	六角穴付きサラボルト 	24 本
背板 	2 枚	側板 	2 枚
扉 	R 1 枚 L 1 枚	パッキン 	2 本
		六角レンチ 	大 1 個 小 1 個
アルミ製引出し 	4 個	棚板受け金具 	24 個
		樹脂キャップ 	24 個
引出し固定金具 	R 4 個 L 4 個	ガラス製棚板 	6 枚

組立方法

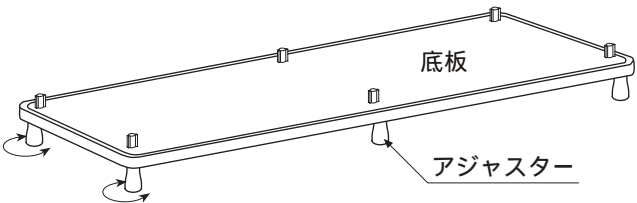
1 アジャスターの取付け

底板の裏面にアジャスターを6個取付けます。
後から調整できるように緩めに締めてください。



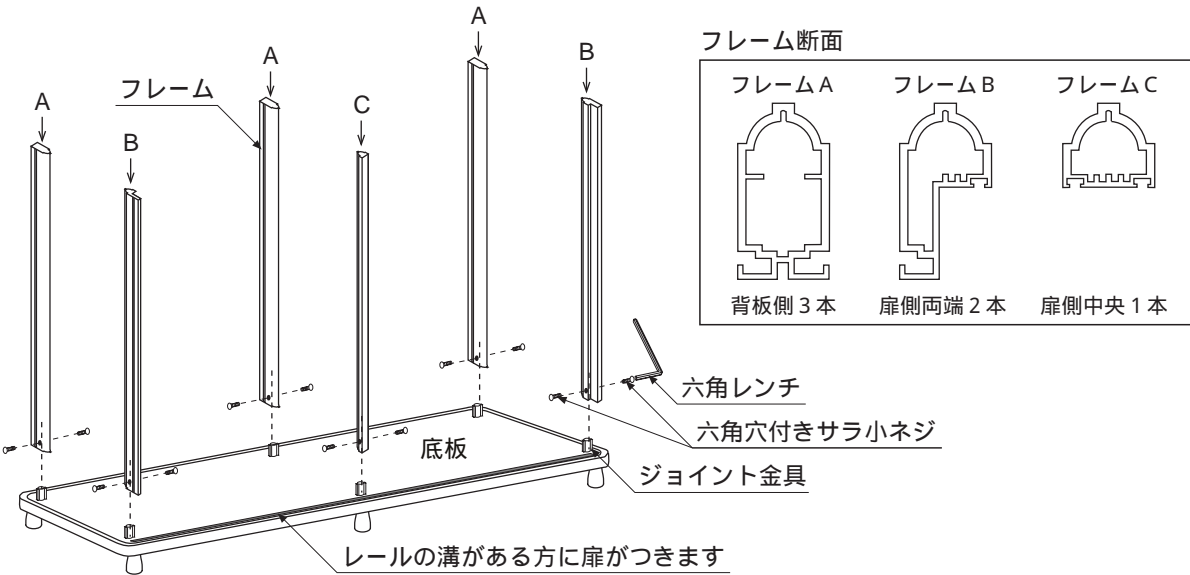
2 レベルを出す

底板の上に水平器などを置いて、アジャスターを調整しながらレベルを出してください。



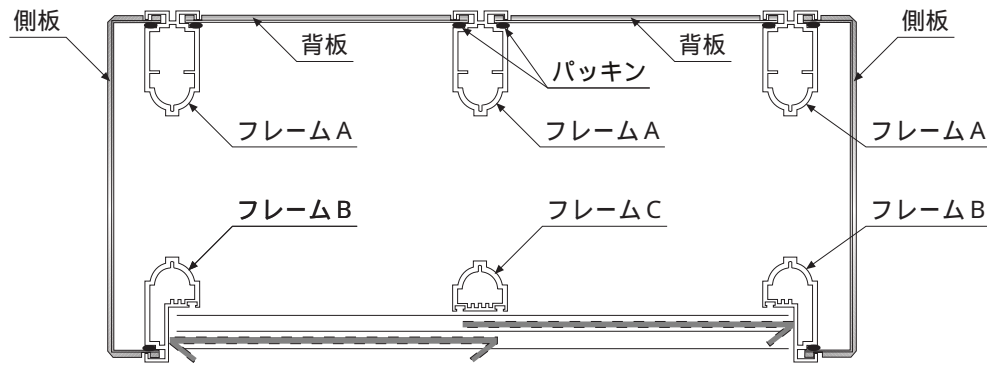
3 フレームの取付け

底板についているジョイント金具にフレームA・B・Cを差し込み、六角穴付きサラ小ネジにて固定します。
フレームの形状により取付け位置が異なりますので、断面のイラストを参照してください。

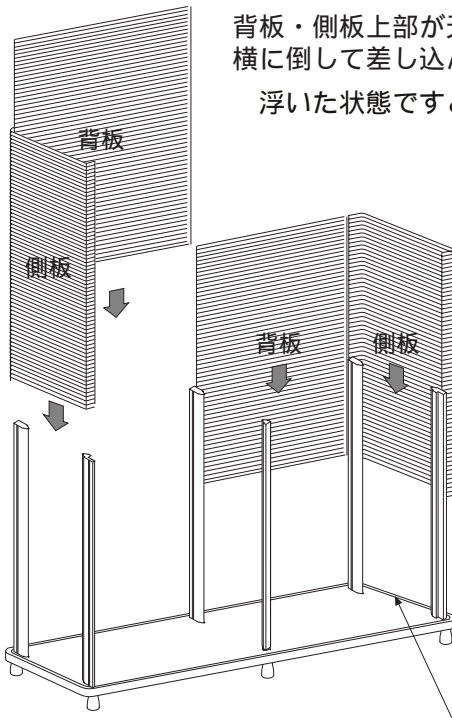


4 背板・側板の取付け

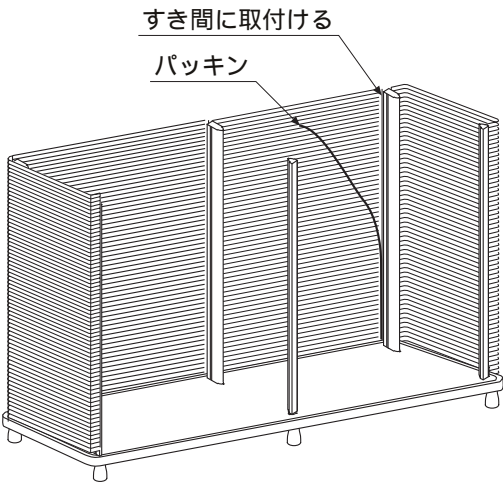
背板・側板をフレームの上から溝に差し込んでください。



背板・側板上部が天井に当たる場合は、横に倒して差し込んでください。
浮いた状態ですと天板がはまりません。

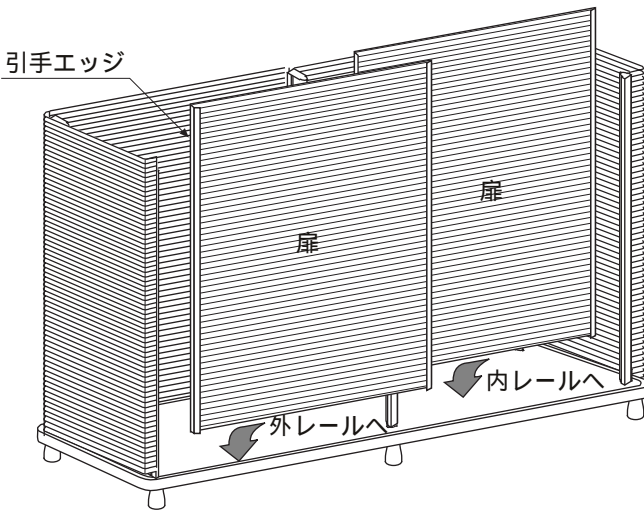


フレームと背板および、側板のすき間にパッキンを取付けてください。



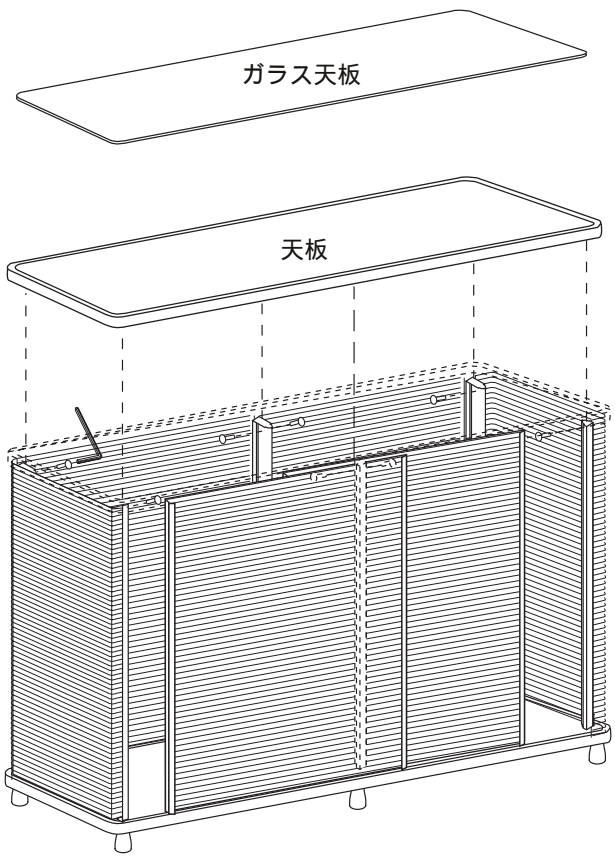
5 扉の取付け

片側に引手エッジがついている扉を内レールに、両側に引手エッジがついている扉を外レールにはめてください。



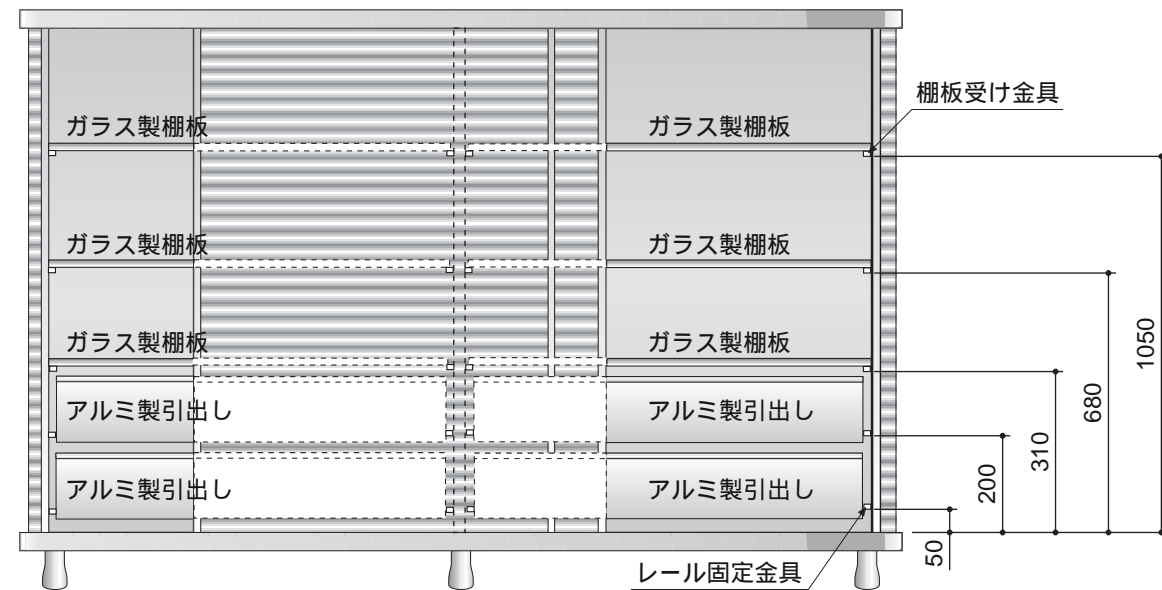
6 天板の取付け

底板と同じ方法で天板についているジョイント金具をフレームに差し込み、六角穴付きサラ小ネジにて固定してください。
天板の上にガラス天板を載せます。



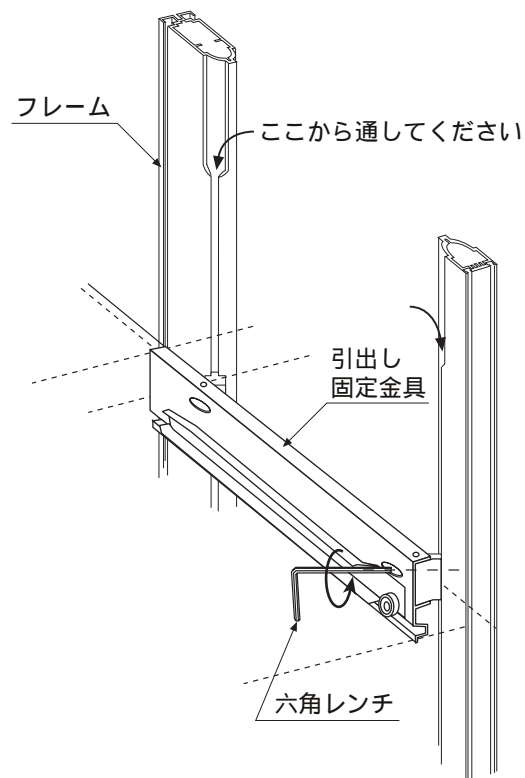
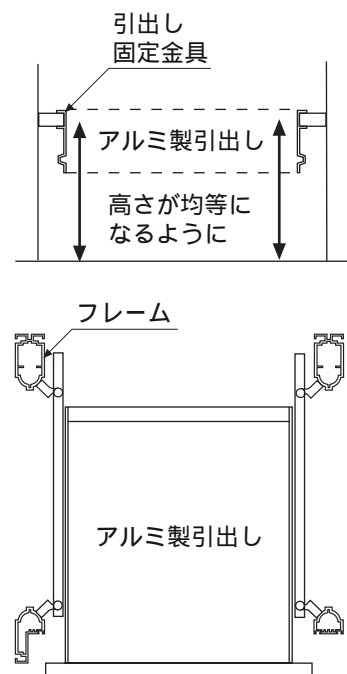
7 アルミ製引出しとガラス製棚板の取付け

以下のアルミ製引出しとガラス製棚板の位置は参考寸法です。
レール固定金具・棚板受け金具とも自由な位置に設定できます。

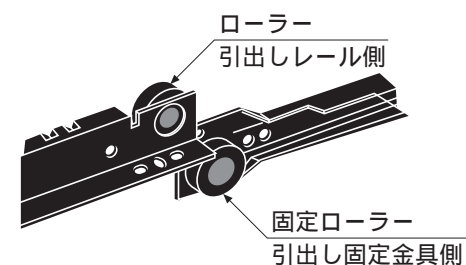


アルミ製引出しの取付け方

引出し固定金具の取付け
引出し固定金具をフレームの上から差し込み、
高さが左右均等になるように取付けます。

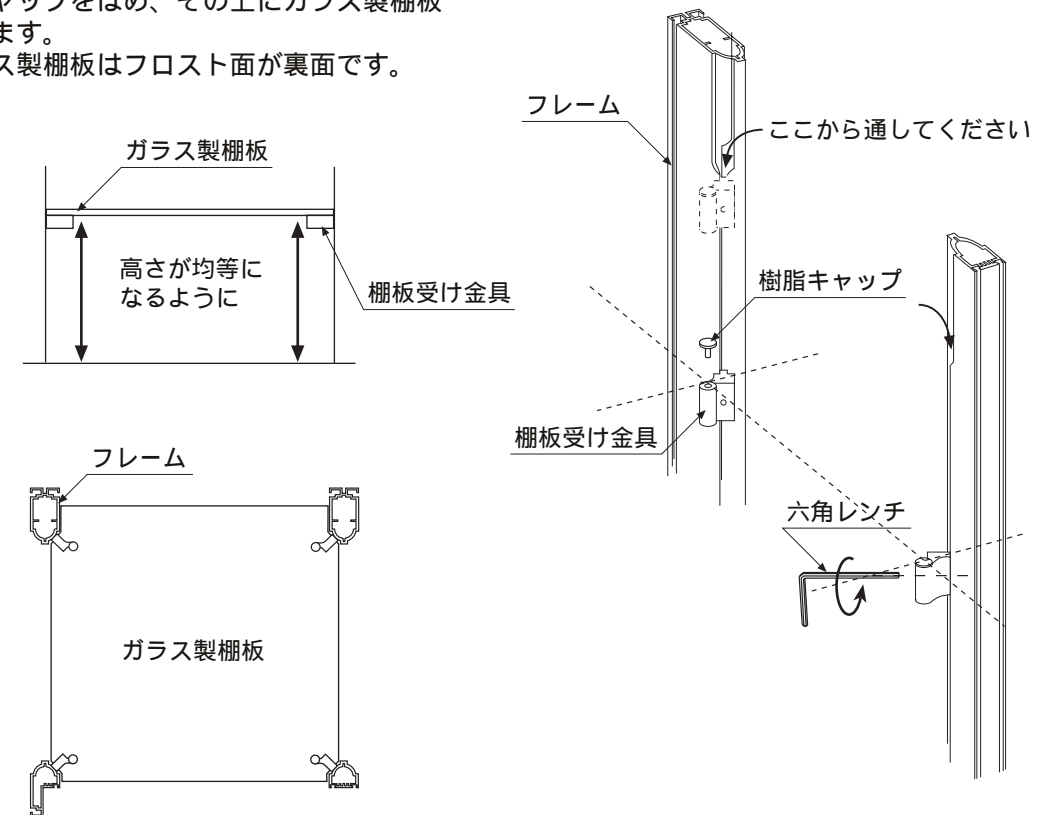


アルミ製引出しの取付け
アルミ製引出しを少し斜めに持ち上げて、ローラーを
固定ローラーに乗せ、引出し固定金具のレールの上に
差し込み、徐々にまっすぐにしながら、中へゆっくり
スライドさせてください。

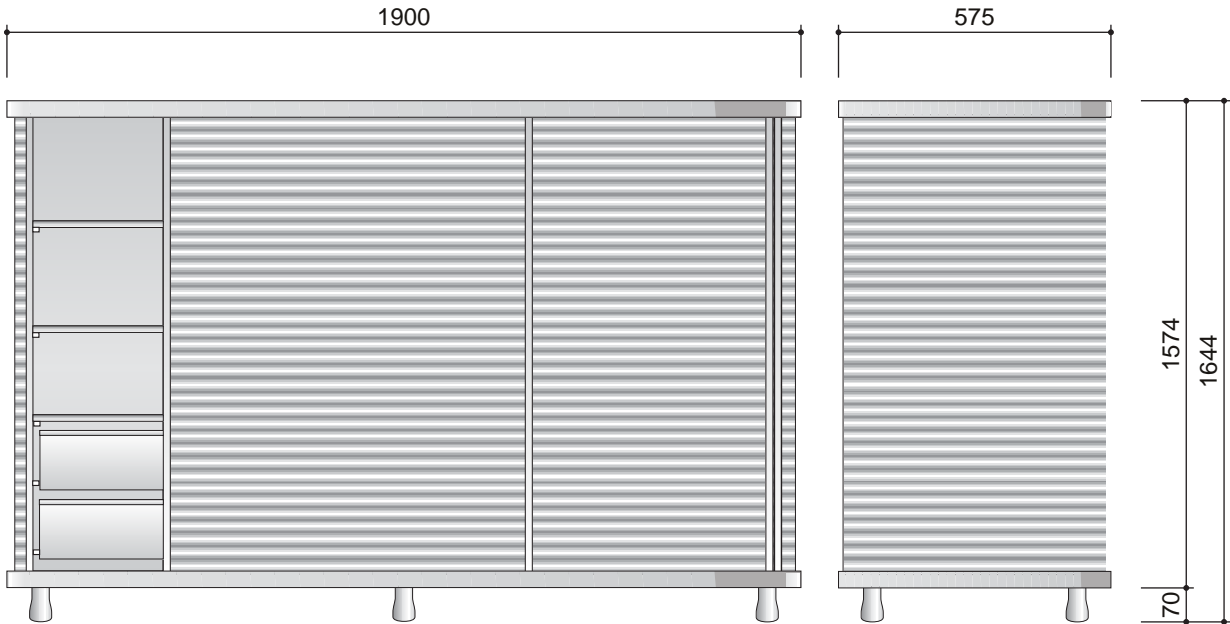


ガラス製棚板の取付け方

棚板受け金具をフレームの上から差し込み、
高さが左右均等になるように取付けます。
樹脂キャップをはめ、その上にガラス製棚板
を載せます。
ガラス製棚板はフロスト面が裏面です。



製品寸法図



据付け後の清掃・点検

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り据付けされているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。